

ふるさと見聞録

写真・文/帯広の森・はぐくむ 宮崎 直美

豊かな緑ある森へ

歳月を経て、木々が大きくなり森らしくなってきた現在では、オオウバユリ、ササバギラン、ペニバナイチヤクソウが生育する場所もあります。これらの植物は森に生える草であり、森の環境に近づきつつある

帯広の森は市内の緑地と連携して街を開くように構想され、昭和50年（1975年）に第1回市民植樹祭が開かれてから今年で40年を迎えます。カシワやハルニレなどの地域になじみ深い郷土樹種が生い茂る、ふるさとの森を作ろうと、30年をかけて行われた市民植樹祭などを通じて、これまで約24万本の木が植えられました。

チモシ、クロローバー、タンポポ、ヒメジオン、畑や牧草地、道端に生える草です。今から40年前、木を植える前の「帯広の森」は大部分が畑や牧草地だったため、このような草が多く生えていたと考えられます。



林下に生えるペニバナイチヤクソウ

ことの1つの指標といえるでしょう。一方で、木が健全に成長するために必要な間伐が追いつかず、森の中へ光が届かない場所では植物が育ちにくい環境になっています。また、オオアワダチソウなどの外来種が繁茂する場所もあります。植物も、動物も、森を利用する私たちにとっても豊かなふるさとの森を育てていきたいと思います。

★動物園のいまをお届け★

ZOO レター

園内で最高齢？アンデスコンドルのジャック

▶問 動物園（緑ヶ丘2、☎24・2437）飼育担当者 新井 憲



園内西側にあるアンデスコンドルの獣舎に、とさかが有るオスのジャックと、とさかが無いメスのジェーンと一緒に暮らしています。この2羽は、おびひろ動物園と一緒に来園しました。

アンデスコンドルの平均寿命は50歳といわれています。生年月日の正確な記録が無くなっていましたが、ジャックは推定年齢57歳。なので、ジャックは動物園の中で最高齢？なのです。

- 種名/アンデスコンドル ●性別/オス
- 年齢/推定57歳
- 来園日/昭和56年3月9日
- 好きな食べ物：丸鶏、牛肉
- 特徴：食いしん坊

そんなジャックは高齢動物と呼ばれるようになって食欲旺盛。自分の餌を食べながらジェーンが食べている餌を横取りしちゃいます。

昨年はジェーンが卵を生んだので、2羽の仲は悪くないと思うのですが、もっとジェーンに優しくしてあげてほしいなあと思ってしまいます。

図書館から健康・医療情報発信中!

か・ら・だ♪ナビ

図書館2階の健康・医療情報コーナー「か・ら・だ♪ナビ」より、毎月1冊本を紹介しします。

▶問 図書館
(西2南14、☎22・4700)

『健康な子ってどんな子?』
著者：和田浩 出版社：ひとなる書房
※表紙画像使用許諾済

子どもの急な発熱、体調不良に慌てた経験はありませんか。

この本には、子どもの病気、お医者さんへのかかり方など、知っておくだけでちょっと安心する情報が満載です。

育児に頑張っているお母さんを思いやり、小児科医の目線で書かれた子育て支援の話は、特に保育士さんやこれからお父さん、お母さんになる人にお薦めです。

私たちが紹介します



安心安全メモ 自転車盗難から愛車を守る

5月は自転車月間

▶問 安心安全推進課（市庁舎3階、☎65・4131）

5月1日から31日は「自転車月間」です。昨年、帯広市内で起きた自転車盗難243件のうち、約7割に当たる167件で、自転車に鍵を掛けていませんでした。大切な自転車を盗難から守るには、前輪・後輪に種類の異なる鍵を掛ける「ツーロック」の実践と、防犯登録をしましょう。

